

「石もコーヒーも中国ブランド？」

JSC 貿易部ニュース



東京にあるCOTTI COFFEE早稲田戸山キャンパス店(資料写真)。(c)Xinhua News

【5月29日 Xinhua News から引用】

いま中国のインターネット上でイタリア・ミラノの街角で撮影されたショート動画が話題になっているそうです。動画の中の街並みには、中国のコーヒーチェーン「CoCo 都可 (ココトカ)」や串揚げチェーン店の「夸父炸串」「喜姐炸串」などが軒を連ね、ひっきりなしに訪れるヨーロッパ人の観光客が中国のグルメを味わう様子が映っています。

一見すると「中国旅行に来た外国人観光客を撮影している」ように見えるこの動画、実はイタリアに進出している中国の飲食チェーンの店先を撮影したものののだとか。

海外進出著しい中国ブランド。実はイタリアだけではなく、近年日本にもたくさんの中国飲食チェーンが進出しています。例えば、コーヒーチェーン「庫迪咖啡 (COTTI COFFEE)」、四川風火鍋チェーン「海底撈 (ハイディラオ)」、北京ダックで有名なレストランチェーン「全聚徳 (ぜんしゅとく)」、アイスクリーム・飲料チェーンの「蜜雪氷城 (MIXUE)」など多くの有名チェーンが進出、日本の消費者にも選ばれているようです。

例えばコーヒーブランド「COTTI COFFEE」は2022年10月に福建省福州市に1号店を出店しましたが、その後1年足らずで日本1号店を出店しました。現在は東京や大阪などに8店舗を構えるまでになっています。オーソドックスなコーヒーだけでなく、中国テイストのラテの人気も高いらしいです。中でも看板商品のココナツラテシリーズは、大人気のように X (旧ツイッター) では、「ココナツラテが好きすぎる」「安くて量あって美味しい」などと日本の消費者にもウケているようです。

コーヒーの味はもちろんですが、コストパフォーマンスの良さだけでなく、豊富な商品ラインナップと若者向けのおしゃれなブランドマーケティングも成功の要因のようです。

中国の飲食店が日本に進出と言うとニュースは、これまであまり気にはしていませんでしたが、そう言われると確かに増えてきており、新しい時代の流れを感じました。ガチ中華の時代ですね！

- COTTI COFFEE <https://www.cotticoffee.com/>
- 全聚徳 (ぜんしゅとく) <https://www.zenshutoku.com/>
- 海底撈 (ハイディラオ) <https://kaiteirouhinabe.owst.jp/>
- 蜜雪氷城 (MIXUE) <https://note.com/beijingball/n/n815098a75820>

【今月の石種紹介コーナー】

石の中国ブランドも紹介させていただきます。以前にも紹介したことがありますが、「G668」の代替としてご利用いただいている石材店様も増えてまいりました。

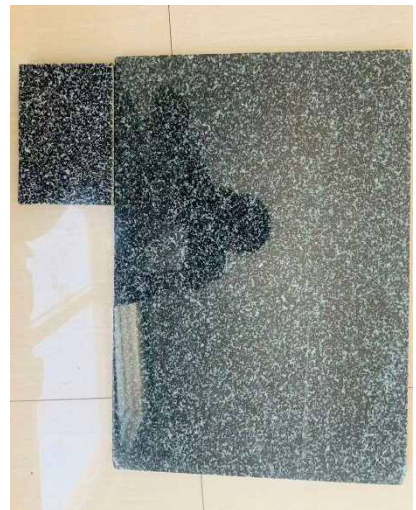
ご存知、『青雲石』です。

在庫も豊富にあり、最長：2.9m 最大1.8m角の延石や天板を取ることも可能です。

長い外柵や丘カロートに大きな天板を使用される地域にはピッタリです！

また、青の中間色ということで洋墓にもマッチ！

北大青などを使われる東北、関東、関西、九州地方と全国的に幅広くお使いいただける石です。



洋墓にマッチして、値段は安めだけれども高見えする中間色の石をお探しの石材店様、是非、「青雲石」をご検討下さい。サンプルご用命の際は、当社営業担当にお申し付けください！

6月7～8日に開催予定の日本石材センター・高松ショールーム展示会にも「青雲石」のシンプルシリーズ洋墓を展示しております。是非、展示会で実物をご覧になって下さい！

それでは今月も最後までお付き合いいただきありがとうございました

引き続きご愛顧賜りますようお願い申し上げます！